

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	保育所等訪問支援 こどもトレーニングひろば		
○保護者評価実施期間	令和7年 2月 日	～	令和7年 3月 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 3
○従業者評価実施期間	令和7年 2月 日	～	令和7年 3月 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○訪問先施設評価実施期間	令和7年 2月 日	～	令和7年 3月 日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 19日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門職(OT)と保育士が連携して訪問していること	なるべく一人での訪問ではなく、多職種での訪問を実施 いろんな意見を出せるように工夫している	保護者や訪問先との連携を強化し、それぞれの意向をしっかりと反映させた支援を実施する
2	放課後等デイサービスとの多機能型であり他の専門職に相談できること	一人の考えだけでなく複数かつ多職種の意見を取り入れた支援を実施している	事業所内だけでなく医師や相談支援員とも連携を図りながら支援を実施する
3	同一法人内に児童発達支援と放課後等デイサービスの多機能課型事業所を設置しているため、その事業所を利用している場合はデイの様子やご自宅での様子を共有しやすくなっていること	普段から保護者の同意のもと密に情報を共有している	関係機関との情報共有の場を適宜開催し情報を共有していく

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問支援員の数少なく新規利用児の受け入れが困難	支援員を増員し新規利用児の受け入れを拡大	1日に訪問できる数を増やせるように時間の調整等、訪問先との連絡を密に行なっていく
2	他事業所との交流が少ないこと	保育所等訪問支援の研修会等に参加し地域の事業所のスタッフと面識を作っていく	事業所交流会など当事業所ができる範囲で話をできる場を提供していく
3			